

土木用分散剤

テルフロー(E)

テルフロー(E)は、土木基礎工事用の分散剤として開発された淡黄色逸明の水溶液で、安定液に添加することにより掘削土、セメント、海水(塩分)などに汚染されにくくするとともに、汚染された安定液の性状改善に優れた効果を発揮します。

テルフロー(E)の主成分はポリアクリル酸塩で毒性がありませんので安心してご使用頂けます。

株式会社 テルナイト

● はじめに

地下連続壁工法や場所打ち杭工法において、安定液は欠くことのできないものとなっております。工事を安全かつ経済的に行なうためには、地盤に適した安定液計画の設定と日常の安定液管理が大切です。

計画に基づき調整された安定液も、工事の進行にともない掘削土（ソリッド）、セメント、海水（塩分）などによって汚染され、粘性、ゲルストレングス、泥壁形成性など、安定液として重要な性質が劣化し、工事の進行が困難になることがあります。この安定液の性質を良好に保つには、適正な安定液調整剤を加える必要があります。

● テルフロー(E)の効果

- (1) ベントナイト安定液、ポリマー安定液の粘性、ゲルストレングスを調整します。
- (2) 清水、海水のいずれの安定液に添加しても良好な安定液を作ることができます。
- (3) 掘削にともなう地層中の微細ソリッド、塩分、生コン打設にともなうセメント等の混入により汚染された安定液の粘性やゲルストレングスを低下させます。
- (4) 粘性、ゲルストレングスを低下させることにより掘削土の分離、除去を良くします。
- (5) シールド工事において、粘着地盤を掘削する場合、カッター等への張り付きがありますが、予めテルフロー〔E〕を加えておきますと、張り付きによる回転不良を防止できます。また張り付きが起った場合の剝離剤として効果があります。

● テルフロー(E)の使用法

- (1) テルフロー〔E〕は、他の分散剤と同様に、ベントナイト、テルポリマー等の基本剤を十分溶解した後、攪拌を続けながら添加して下さい。
- (2) テルフロー〔E〕は、ソリッド、セメント、海水（塩分）の汚染を受けてから添加するよりも、予め0.1～0.3%添加しておきますと効果的かつ経済的です。
- (3) テルフロー〔E〕は、汚染を受けた安定液が必要な諸性質になるまで少量ずつ添加して下さい。
- (4) テルフロー〔E〕は、脱水減少作用が少ないですから、テルポリマーを併用し脱水量を調整して下さい。

● テルフロー(E)の性状、包装

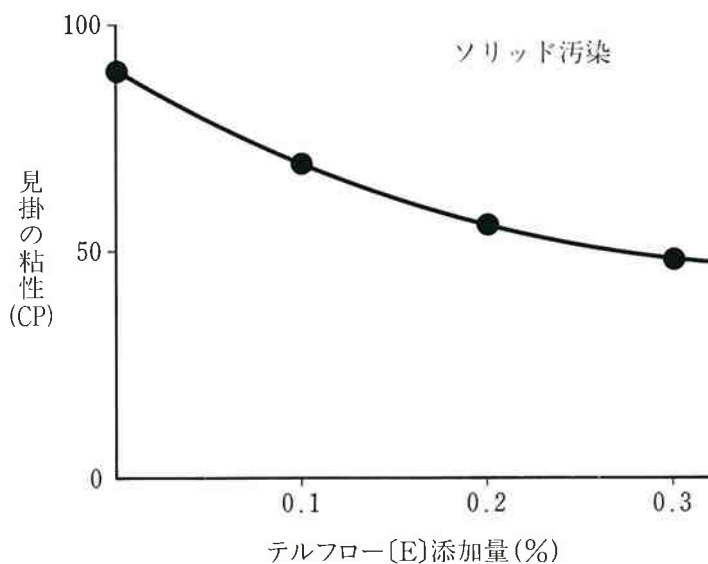
- (1) 淡黄色透明の液体
- (2) pH 7.5～8.5
- (3) 比重 1.15～1.20
- (4) 20kg缶入

● テルフロー(E)の分散効果



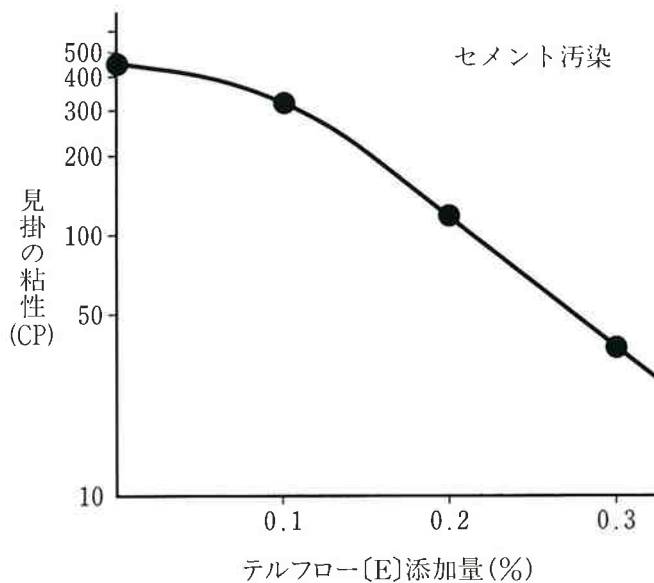
(1) ソリッド汚染 安定液組成

ベントナイト	2%
テルポリマー30	0.4%
微細ソリッド	10%



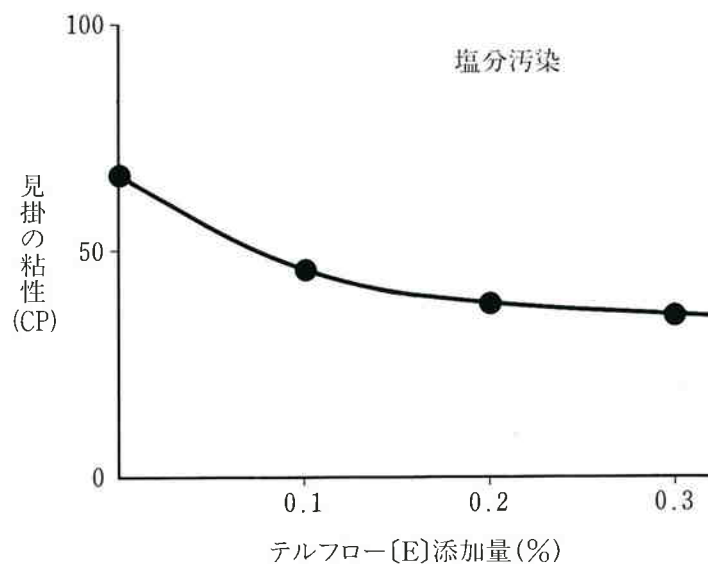
(2) セメント汚染 安定液組成

ベントナイト	2%
テルポリマー30	0.4%
セメント	1.5%



(3) 塩分汚染 安定液組成

ベントナイト	2%
テルポリマー30	0.4%
食塩	2%



見掛けの粘性はB形粘度計で測定した値です。

株式会社 テルナイト

- 本 社：東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目7番5号
電 話 03 (3377) 9 3 2 1(代)
F A X 03 (3320) 8 9 6 1
- 札幌営業所：札幌市白石区南郷通8丁目南5番1号
(第2タチカビル901号)
電 話 011 (864) 8 7 8 7
- 仙台営業所：宮城県仙台市宮城野区宮城野1丁目11番12号
(メゾン宮城野103号)
電 話 022 (295) 0 6 2 5
- 長岡営業所：新潟県長岡市三和3丁目8番地5
電 話 0258 (35) 7 1 5 0
- 大阪営業所：大阪市淀川区三国本町2丁目1-37
(シャンボール第2新大阪ビル401号)
電 話 06 (397) 5 2 4 9
- 酒田営業所：山形県酒田市大浜1丁目2番14号
電 話 0234 (33) 8 8 1 1
- 酒田工場：電 話 0234 (33) 8 8 1 1
- 技術研究所：電 話 0234 (33) 8 8 1 5

代理店

このカタログに記載しました技術的データ等は、弊社の技術研究所において細心の注意を払って試験を行った資料に基づくものですが、実際の現場装置等による結果を保証するものではありません。